

44 ○○の秋

現在釜利谷小学校では、運動会に向けての練習で学校全体としては、まさに「スポーツの秋」といったところですが。この運動会の練習に加えて、5年生では区球技大会に向けての練習も始まります。また、3年生は区音楽会に向けての練習が始まり、こちらは「芸術の秋」でもあります。

校内を見て回っていると、図書室の飾りがハロウィンになり、個別支援級の学習でもハロウィンの飾りづくりなども取り組んでいます。図書紹介の学習や図工の作品作りもしっかりと進んでいます。こちらは「読書の秋」「芸術の秋」「おたのしみの秋」といったところでしょうか。(校長はどちらかといえば「食欲の秋」で、食べ過ぎ注意!といったところですよ)

これから深まっていく樹々の色づきとともに、様々な秋を子どもたちは感じてほしいと思っています。

さて話が少し変わりますが、「芸術の秋」ということで、10/16(水)に小中一貫ブロック校である釜利谷中学校の「文歌祭(ぶんかさい)」を参観させていただきました。吹奏楽部のオープニング、実行委員の生徒さんたちの説明、共にしっかりとしていました。2年生の合唱はどのクラスも自分のクラスの良さを引きだしながら、調和の取れた歌声でした。1年生は元気のある声量で、声変わり前の澄んだ歌声も聞かれました。また個別支援級の生徒さんとサポートの大勢の生徒さんとの合唱は、温かさを感じるもので、こちらも大変すばらしかったです。残念ながら時間の関係で午前中のみでしたので、午後の部の3年生の歌声や吹奏楽部の演奏、演劇部の公演等は参観できませんでしたが、きっと迫力ある歌声であったり、しっかり心のそろった演奏であったり、迫真の演技だったことでしょう。